



ワークショップがわら版

《作成・発行》
安来市市民生活部
地域振興課
& 空間創造研究所
平成 25 年 8 月 5 日

夏らしい蒸し暑さも本格化してきた7月28日(土)、商工会議所大会議室にて、「第1回安来市民会館市民ワークショップ」が開催されました。

今回は市民参加者37名、(女性26名、男性11名)、市の事務局スタッフ2名、その他の事務局スタッフ3名、合計42名もの参加者がいました。中学生・高校生などのフレッシュな顔ぶれから、会社員や主婦の方からご高齢の方まで、活動ジャンルもさまざまな皆さんが集まってくださり、暑く、それでいて不安定な天気の中でも早くから会場に入って待つ皆さんの期待の大きさがひしひしと伝わってきます。この日は第1回ということで、3つのグループに分かれ、自己紹介の後に「市民会館の使命・事業イメージを考えよう!」をテーマに、基本構想や他の公立文化施設の事業例なども見ながら、安来市らしい事業のあり方などについてグループワークを行いました。どのグループからも希望やこれからへの期待はもちろん、疑問、質問など、日頃の実感にもとづく積極的な質問・意見が数多く出されました。

「ワークショップって何でしょう?」

会議の一種ですが、

- ① 初めての人でも意見を出しやすい工夫をしてあること
- ② ちょっとした作業やゲームを通して楽しく語り合えること
- ③ 相手を言い負かすのではなく、いっしょにつくっていく「合意形成」に重点がおかれていること

などが、ふつうの会議とは違います。

つまり、みなさん一人ひとりの思いを今後の検討に活かしていくための取り組みです。積極的に、お気軽にご参加ください。



第1回 「市民会館の使命・事業イメージを考えよう!」

3つのグループにわかれ、新しい市民会館でやりたいこと、やってほしいことなどについて具体的に話をしました。ふせんに整理をした後、班ごとに施設の「キャッチフレーズ」を決めて、ワークシートをつくって意見を発表しました。



1 班

☆発表のPoint☆



映画上映や弦楽、舞台照明スタッフを目指す高校生など、異なる分野で活動をしている人が揃った班でした。最初は自分たちの希望を話していたけれど、最終的には、それぞれがやっている活動は別として、市民会館が目指すべきことは、「人とまちを創る」ことだという結論に至りました。行なわれる事と携わる人間の関係がきちんとでき、人の気持ちが明るくなって、まちが良くなるように期待したいです。

2 班

☆発表のPoint☆



自分たちのやりたいこと、やってほしいことを整理する中で、実はやりたいことと、やってほしいことはつながっている、ということが明らかになりました。みんなが集まる場所として、カフェや食に関連するところもあると、楽しい時間を過ごせるのではないかと話も出てきました。市内で活動をしている団体が交流や情報交換できる場にもなってほしいです。開かれた場所、わくわくする場所であってほしいと話がまとまりました。

3 班

☆発表のPoint☆



コンビニのように誰もが気軽に行けて、入りやすい市民会館ができることよ、ということでも話がまとまりました。それぞれが活動していることを土台に、コンサート、親子で楽しめるイベント、大きなお祭りをやってみようという意見と同時に、散歩にも行きたいという意見もありました。親しみのもてる場所になるとよいと思っています。一方で、市民会館が新しくなったときの利用料の値上がりも心配という事も声もありました。

皆さまのご意見（ワークシートのふせん内容）を全て掲載します

※ご意見は基本的にワークシートのとおり掲載していますが、適宜誤字・脱字の修正を行っています。

1 班 人とまちを創る市民文化ホール

【こんなことに使いたい!】
□市民が気軽に利用(活用)できる施設□市民活動の発表の場□映画上映□ダンス・バンドの練習ができる□演劇のできる舞台□家族で演劇などを見る□安来市民合唱フェスティバル□演劇・ブラスなどの地区大会、県大会が行える□市民の芸術作品の展示が出来る→市役所でもいけど! □絵の展示、写真の展示□子供と一緒にくつろぎたい□休日にゆっくり寝る・テーブル、イスなどがあって空調がきいている□お茶を飲んだり食事ができて人が集まる□喫茶ルームがほしい

【こんなことをやってほしい】

□市民劇団・市民コーラス□ジュニアオーケストラ・コーラスの結成指導□コンサート、ミュージカル□オーケストラコンサート□子ども達にいい舞台(演劇)を見せてやりたい□定期的に演奏会を開いてほしい□照明・音響の講座□演劇、ミュージカルの上演□映像の編集□演奏会をする時に市から助成金を出してほしい□講演会・イベント□セミナー(演劇、ブラス、コーラスなど)□成人式のできるホールを□映像教室の開催□中・高生など若者が集まるアーティストのコンサート□講演会をひらいてほしい□バンドのLIVEをしてほしい□小ホール席数 150~200□ダンス・バンドなどのコンテストを見たい出場したい□ホールの貸出しも数多くあれば事業になるのでは? □テーマを決めて講座をひらいてほしい

【その他】

□階段の横の幅とたての幅を広くしてほしい□移動手段が階段しかない。大きな楽器は運ぶのが大変なのでエレベーターなどを設置してほしい□楽器の音ももっときれいに響くようにしてほしい□通路と階段を広くしてほしい□ステージを広くしてほしい□通路を広くしてほしい□ステージ上の屋根を高くてほしい□トイレを広くきれいに

2 班 一人一人が主役になれる市民会館

【私たちのやりたい事】
□ホール系発表・企画□安来節の練習・発表の場□安来市内の太鼓Gの演奏、定期公演など□市民合唱団、児童合唱団の設立・運営□交流センターの教室のミニ発表□よい設備で学校の連合音楽会□市民(子どもも)による人形劇上演(練習会場)□学生による定期的な音楽会□映画会、講演会、フリーマーケット□練習(防音・音響)□大きな演奏会などの前の練習の場□バンド活動の推進活動拠点□音楽が練習できる場所と講座
【展示】□保幼小中の作品展示のスペース、安来総合文化祭展示部門、安来市には美術館がないので、ガラス付の展示台はなくてもそれなりに展示したい

【やりたい事/やってほしい事の間※】
□体験□合唱の練習会・ワークショップ□舞台装置をさわって学べるワークショップ□無料の学習会□他県の学生も来るような吹奏楽の大きい講習会□チャレンジルーム(練習室とか初めて何かをやる時のおためしルーム)□放送技術を学べる講座□小学生の吹奏楽体験ができる場所□楽器をさわってみられる子ども向けの体験会(木琴、コントラバス、ベース、ドラムなど)□カルチャースクール□喫茶(市民グループがつくって出せたりしたらおもしろい)週がわりとか月がわり□給食が食べられるカフェ、学校の教室みたいな空間で□ランチルーム、軽食□カフェ□お弁当を食べながらコンサートを聞きたい□ホールだけでなく調理施設もほしい(市全体での郷土料理づくり)
【文化活動】
□スペース□いいの広場(戸外)充実□市内にある団体の活動拠点がほしい□県レベルの各種大会としての会場□子育て中のお母さんが参加できるように託児ルームがほしい(相談とかも兼ねて)□お父さんお母さんたちが、親の勉強をするワークショップ、そのあいだの託児ができる部屋、授乳室、ちょっとした遊び場□開放して学生の勉強する場所(図書館が遠い)□いつでも情報交換ができる場所□市民活動団体が情報交換できるスペース、展示場□市民サークルやグループが集まって会議や作業ができるスペース(文具、コピーなどができる)

【やってほしい事】
□ダンス、コンサート(歌、クラシック)、人気歌手のコンサート□有名アーティストをよべる場所□コンサート(有名じゃなくても 6~800 席くらい)□フラメンコ、サンバ、ヒップホップ、日本舞踊、EXILE のダンスコンサート□エイベックスの歌手をよんでほしい□オーケストラ並の演奏会□寄席□落語□お笑いライブ□劇団四季のミュージカル□劇団に来てもらって演劇□有名な人の講演会□安来の文化人の展示をしてほしい□幅広い世代の人に来てもらえる美術作品の展示会と音楽会を組み合わせたもの□子どもたちに一流の(ホンモノ)芸術をみてほしい。オーケストラ、演劇(古典、現代)□仮面ライダー、キョウリュウジャー、プリキュア、お母さんといっしょ! の公演、親子が楽しめる! □すべての年代の人が楽しめる施設での事業(観て! ふれて! 感じて!)

【その他】
□市民会館のイメージ□開かれた施設であってほしい。出入りの制限は少なくして! □市民会館はふるさとと出会いが出来る場所をテーマとしたい□今までに沢山の音楽家とかグループを呼んで活動を図ったが、何でこんな音が出せない場所なのかと何度も言われた□市民会館に行ったら見たくなくなるような、居心地の良い場所・空間□目標:とにかく1年に1回は市民が足を運ぶようなイベント場所? □市民の希望を受ける窓口を大きく取って事業が行なわれることが必要

3 班 未来につなぐ文化のコンビニ!

【事業招致】
□舞台が見たい□海外の芸能文化にふれたい□音楽コンサート□ミュージカル□(小)演劇の鑑賞□季節にあわせた行事□オーケストラ等のコンサート□プロの演奏会をしてほしい□映画鑑賞□映画が見たい! □マイナーな映画の上映□演劇鑑賞会をしてほしい(プロの方に来てもらって)□舞台が見たい! □全国規模の大会開催□全国安来節優勝大会。本場安来に全国から集ってくる□安来節予選会も。県外から集まってくる。練習室も。(個別に)□音楽鑑賞□鑑賞会

【育児】
□子どもと遊べるもの□保育所の発表会□授乳室なんかもあるといいなあ... □おもちゃも用意してある託児室があるといいなあ... □子どもが地域の文化にふれるきっかけとなる場所

【その他】
□給食レストラン□文化活動に参加していない人でも気軽に立ち寄れる施設にしてほしい□チケット販売があつたらいいなあ... □地方に住んでいることで中央で活動されている芸術家の発表に出会いたい□安来市で練習を重ねているサークルが一同に集まって発表する□コンビニ

【やりたいこと!!】
□演奏会□演奏会をしたい□市民クリスマスコンサート□合同オーケストラ□吹奏楽部と一緒にオーケストラができるといいと思います□講演会□子育て支援の講演会(託児あり)□親子で楽しむコンサート☆□吹奏楽のホール練習□演劇の練習をしたい□母親大会等婦人の集いが出来るといい□集会などで分科会もできるような小さな会議室も必要□ダンスの練習(鏡貼りの部屋)□音楽会等みんなが集ったときに若い母親が参加出来るように保育室もあるといい□子どもから高齢者が仲良く集うことで伝統文化をつなげるので出来る場所がほしい□「~祭」□大パーティ(飲食)□季節にあわせたイベント□季節の地域イベント□異文化交流□散歩

【舞台設備】
□通路を広くしてほしい□天井の高さを高めてほしいです□舞台廻りの十分なスペース確保□幕の色は黒か藍色がいいと思う□ステージは奥行きを広くする方がいいと思う□照明が充実してほしい□舞台の控室を広く□舞台裏を広く欲しい□控室(多)、鏡□音響設備を整えてほしいです□音響設備の充実→事業の拡大につながる□かいだんを減らしてほしい□階段を広くしてほしい□譜面台がほしい□譜面台を買ってほしい! □譜面台、ひな段の常設□宿泊ができる場所□宿舎ができるような場所がほしい□飲食の可能なホール□舞台によっては飲食可能がよいか? □音楽教室(リミック等)□楽器の練習室(個人の利用)□無料で集える室が一つでもあるといい□敷居の低い施設□お手軽□伝統から未来へ□文化拠点□安来の文化の中心□気軽に行ける□ふらりと行ける□老若男女□家族みんなで

●安来市民会館(仮称)基本計画とは?

安来市では新たな市民の文化拠点として、市民会館の再整備を進めています。その基本的な整備の方針を定めた基本構想を25年6月に策定しました。これから、その基本構想を受け、「運営計画(ソフト計画)」と「施設計画(ハード計画)」の両面について、整備に向けて内容を深め具体化したものが基本計画となります。その中の「施設計画」は設計の具体的な指針にもなります

●安来市民会館市民ワークショップとは?

基本計画の策定には、市民の皆さまからの意見が欠かせません。この市民ワークショップは様々な立場からの市民の皆さまの意見を集約する場と捉えています。その意見をとりいれ、文化施設や文化活動、まちづくりなどに関する専門家からなる「建設検討委員会」が、市が策定する「基本計画」に対して提言を行ないます。市民の生の声を「建設検討委員会」に届けることがワークショップの役割です!

☆ひとことアンケートの一部をご紹介します☆

建物ができればいいと思っていたが、そこがスタートであると感じられました。いい会館をつくり、その後の私たちの活動をゆたかにしていきたいと思いました。/多くの市民の方、特に中高の生徒さんが参加してくれたことは大変良かったと思います。本施設はあくまでも市民の為に施設であり、外へ向けてのステイタスや見栄にとらわれず使い易く、維持しやすく、そして、市民が気軽に使える施設になることを希望します。/学生さんの参加もあり、未来への期待感を感じました。安来市民が、心豊かに文化に触れるようなホールになるといいなと思います。/様々な年代の人の市民会館に対する意見が聞けたよい体験でした。このワークショップで出された意見が、市民会館に良いふう反映されることを期待しています

2時間を超える初回の市民ワークショップでは様々な立場の皆さんから、こんなに多くのご意見が出されました。今回の検討をふまえ、次回以降は施設、運営など具体的なところへと話がすすんでいきます。皆さんでワークショップを盛り上げていきましょう!

次回以降の開催予定

- 第2回: 9月1日(日曜日)
午後1時30分~ / 安来市中央交流センター 講義室
「市民会館の施設機能を考えよう!」
- 第3回: 9月23日(月曜日・祝日)
午後1時30分~ / 安来市中央交流センター 講義室
「市民会館で行なわれる活動や運営イメージを考えよう!」



ワークショップがわら版

《作成・発行》
安来市市民生活部
地域振興課
& 空間創造研究所
平成 25 年 9 月 6 日

夏の終わりの雷雨に見舞われた9月1日(日)、中央交流センター講義室にて、「第2回安来市民会館市民ワークショップ」が開催されました。

今回は市民参加者17名、(女性12名、男性5名)、市の事務局スタッフ2名、その他の事務局スタッフ3名、合計22名の参加者がありました。この日は2つのグループに分かれ、自己紹介の後に「市民会館の施設機能を考えよう！」をテーマに、具体的なホールの規模や機能についてグループワークを行いました。参加された皆さんのさまざまなご経験や立場から、市民会館がより多くの方に利用されやすい施設になるように、積極的な質問・意見が数多く出されました。

「ワークショップって何でしょう？」

- ① 初めての人も意見を出しやすい工夫をしてあること
 - ② ちょっとした作業やゲームを通して楽しく語り合えること
 - ③ 相手を言い負かすのではなく、いっしょにつくっていく「合意形成」に重点がおかれていること
- みなさん一人ひとりの思いを今後の検討に活かしていくための取り組みです。積極的に、お気軽にご参加ください。



第2回 「市民会館の施設機能を考えよう！」

2つのグループに分かれ、前回のワークショップで話し合った「新しい市民会館でやりたいこと」を実現していくためにどんな機能をもって、どのくらいの規模のホールや諸室が必要か意見を出し合い、建物の外観や環境についても検討しました。ふせんに整理をした後は班ごとに意見交換をして他の人の意見を聴き、最後に発表しました。



1 班

☆発表の Point



建物の外観は田んぼなど周りの風景に溶け込むように。和風モダン、木造建築がベスト/子どもが集まる公園や屋台、マーケットスペースがほしい/駐車場はアスファルトではなく砂砂利に/太陽光パネルや蓄熱システムなど環境に配慮/大ホールは 500~1100 席まで幅広い意見が出た。フルオーケストラができるくらい広い舞台を。照明や音響は充実してほしい、親子室もあつたら嬉しい/小ホールは 300 席で可動式パネル、ロールバックチェアに。飲食可能にしてほしい/若い子が練習する場所がないと言っていたので練習室は確保してほしい/会議室は講演会や分科会などいろいろ使えるように。DVD の上映や音響も/展示室以外にも会議室や練習室にピクチャーレールとスポットレールをつけて展示できるように/和室がほしい/ホワイエの 2 階から大山や自然の風景が楽しめるようなくつろげる空間を。飲み物や関連図書も/ロビーに常設展示できる備えを/安来のイベントや駐車場などの情報発信の機能を/多機能トイレがほしい/託児室があるとお母さん達が来やすいし、いつでも開放して子どもが遊べると嬉しい/地元業者に仕事をしてほしい/安来節全国優勝大会には 1,000 人前後の観客が集まるのでそのくらいの規模はほしい。演者は三味線や太鼓などを持ってきての駐車場は近くに/給食センターは工場だと思わず、なるべく気配が感じられないように。飲食店はセンターの食事ではなく、それなりのものを出してほしい。

2 班

☆発表の Point



駐車場が遠いと使いにくいので、お年寄り、子ども連れ、障がいを持った人など利用する人皆が使いやすいようもう一度考えてほしい/大ホールと小ホールにどんな役割を持たせたらよいか考えた。最初はホールも会議室も多目的にと考えていたが、全部多目的だと何のためにホールを作るのかぼやてる。話し合いの中で、大ホールは文化施設として音楽鑑賞や観劇、市内の小中学校の文化活動で使える役割を持たせ、その代わりに小ホールは可動式のイスで、舞台や展示、販売など何でも使えるように/小ホールは 300 席ほど。映写室やプロジェクターを用意して映画上映もできたら/大ホールはスロープ式の座席ではなく、固定席の 2 層式で 800 席ほど。1 階席だけの利用する場合の別料金設定を考える/障がいを持った人も舞台を楽しめるように観客席の中央に車椅子の入るボックススペースをとり、自由に座席を選べるように/高齢者や子どもにもやさしいホールに/展示室はいろいろな展示目的に合う多機能性に富み、会議室にも使えるように/外観は周囲と合わせて建ててほしい/駐車場は雨の日も車から施設に行きやすくするため、屋根付き駐車場や動く道路、地下道などができたら/ロビーは広く/託児室や授乳室はお母さんにはありがたい。目的に沿った部屋に/給食センターとの連携は最低限で。いい音楽や演劇を観たときに情報を共有できるようなカフェがほしい/トイレの個室は多いほうがいい。設置場所は分散して。出演者用は別に用意。子ども用や多目的トイレは必要。洋式だけでなく、和室もある程度あったらいい。男性用トイレを女性が使えるような運用があってもいいという意見があった

皆さまのご意見（ワークシートのふせん内容）を全て掲載します

※ご意見は基本的にワークシートのとおり掲載していますが、適宜誤字・脱字の修正を行っています。

1 班

①大ホール系機能	舞台	舞台は広く。もっと広く口舞台の照明や音響をより充実してもらいたい口張り出しステージがつくれるような設計口ひな壇は固定できる口ステージの大きさ。大規模なオーケストラが入るくらい
	客席	客席数は1,100席口客席数は1,000席くらいがいい口2階にも客席がほしい口客席数よりステージの広さ優先口1,000席は必要。安来節全国優勝大会に全国から集まってくる。必ず必要口800~1,000席口固定イスに800席までほしい口600~700席でどうでしょう口500~600席口ひな壇がでてるホール
	音響	ホールの床は木質で、音が響かないよう口大ホール音響効果よく。オーケストラできるよう
	ロビー・ホワイエ	ホワイエはイスを多く口ホワイエはゆったり座れるソファがある口関連図書コーナーを設けてほしい口大きな窓で、安来の自然(大山も)が眺められるように。ベンチ付き口絵画展示できるように口常設展示ができる設備がほしい。ピクチャーレールとかスポットレールとか口エレベーターも広めあったほうがいい
	その他	映画を見られるような設備があるといいな口親子室(ホール後部)口多目的室。演劇と音楽の出来る照明、音響、ステージの確保。そのための楽屋。ステージの必要性口安来節の練習が(大会時)出来る様に着物の着替え用の広い楽屋と鏡が必要。口絃、つづみ、太鼓、踊り、唄など練習出来るスペースがほしい口倉庫は必要。銭湯もゴザや毛氈など入れる。口アナウンス室
②小ホール系機能	舞台	多目的に使える小ホール口中高生が望む演奏会のできるものを多くして
	客席	映画など300人くらい必要口200席。座席は可動式。フラットになる口300席くらいでロールバックチェアスタンド口300~400席口ホールは飲食できるよ
	ロビー・ホワイエ	喫茶コーナー、売店もあればいいかも口調理室があると幅が広がります口調理室の隣に和室が続いている部屋があってもいいかも
③展示系機能	展示室	ギャラリーでは音楽等の練習はしないほうが良い口ギャラリーは可動式のパーテーションがほしい。広さは900㎡口美術展もできるよ
④創造支援系機能	練習室	リハーサル室がほしい口ライブハウスとか音ももれない部屋(練習も可)口音楽の練習室はほしい
	会議室	DVDや少人数の映像学習が出来よう設備がほしい口窓がなく、ピクチャーレールとスポットレールをつけてほしい口会議室は可動口鏡張りの部屋(会議室?)口和室がほしい口文化クラブも使用できるように口会議室も大中小の三種。畳の部屋もあるといいかも口ホール以外に和室もほしい(茶会もできるよ)。水廻りも
⑤交流系機能	オープンロビー	ロビーにパソコン、雑誌など自由に閲覧できるように口絵や写真など市民の作品を飾れるスペースを口軽食ができる口みんなの作品が飾れるスペースを口ちょっと勉強できるようなスペースを。ロビー?ホワイエ?口安来の文化を展示。情報の発信ができる場所口情報の発信基地になってほしい口ロケットルーム壁がかかるもの
	トイレ	オストメイトトイレ(障害者用トイレ)口多目的トイレ常設トイレは洋式。多目的トイレも。パウダールームも口トイレは多く。60歳以上が多いから口トイレ、洗面室、シャワールーム。各用途別の室に対応して設ける
	託児室	託児室におもちゃや本口子供用のトイレ洗面台口全ての事業に関する口託児ルームは必要
	レストラン	調理出来る場所。地元料理が楽しめる。または安来レストラン口安来にはレストランが少ないのでファミリーレストランがほしい。ロビーまたはどこかで軽食出来る様に口軽食のとれる飲食店(センター給食はいいけど)口軽食が食べられるのでできる喫茶店口ミニカフェがほしい。調理実習ができる(マクドリアテックの喫茶)口安来節全国優勝大会のために(1日中会場にいるので)食事ができるスペースまたはイスにテーブルが出るように思う
⑥管理系機能	駐車場	駐車場は屋根つき口駐車場からなるべく濡れずに入れるようにしてほしい口駐車場について。重い荷物や体が不自由な場合、駐車場が広いほうがいい。口駐車場もアスファルトはやめてほしい。石畳か砂地を固めたもの
	その他	災害時に広い道路。障害者用のため口バリアフリーに口授乳室は安心できるように暖かい雰囲気口バリアフリーは当然口映画や舞台のチケット等が買えるようなコーナーも
建物・外構・外回り	建物	どうせ何かと併設するならせめて市役所とあわせればいいの...と心底思います。口給食センターの気配が感じられないように考えてほしい口どうして給食センターと隣接するなら車の動線を考えてほしい口地元の業者に設計・建設をしてほしい口全体的にシンプルに機能優先。ムダな装飾はいらぬ口周りの環境に合うような自然体な建物に口会館全体に和風(モダン)口優しい冷暖房効率の高い建物(窓が大きいと暑い!)口2階建てくらいで自然体口施設入り口、楽屋口自動ドア口喫煙室も少しづつ
	環境	屋根に太陽光パネルを。口できるだけエコな建物(これからは循環型な建物)口蓄熱(自然エネルギーをためて使用する)口蓄熱(自然エネルギーをためて使用する)口記念のモニュメントはいらぬ口安来駅のようなつり子の会館にしてほしい
	屋外	子ども達が遊べる公園口周りに公演があるといい(少し道具も)口公園があって緑がたくさんでベンチや遊具があればいいな口市民会館周りに近く3世代交流できる公園を作してほしい口周りに田んぼなので自然観察ができるようにスペースをつくる口屋外で屋台等が出せるスペースがほしい口マーケットスペース。何かイベント時にフリーマーケット等出来るように

2 班

①大ホール系機能	舞台	音楽、観劇中心(天井を高く)口照明・音響設備の充実
	客席	人数は800席。二層式。固定席口イスがバネ式になっている。いい時もありますが、座りにくい時もあるの何か案がないでしょうか口舞台を間にも聞こえにくいとき...イヤホン口映写機とプロジェクター(の室)口客席のイスの出し入れを自由にしてほしい(車椅子用席の場所を固定しないように)口観客席中央に車イスが入れる巾のスペース(自由に選択できる場所)口リクライニングのあるイス口子供用(幼児用)のイスを両サイドにいい感じにあると入りやすい口家族用の席(小さなテーブル付きなど)口子どもづれでも安心して観れる部屋をホールに!!口高齢者、子ども等の専用BOX席の下に置く、足置き口の台席の後ろに足のせ台
	音響	音楽を聴くために音響の良いホールに
	楽屋など	出演者専用トイレ
②小ホール系機能	舞台	多目的室としてステージは移動式口ギャラリーにも使える多目的ホール(飲食、音楽)口大人数の集客があれば小ホールで映像が見れるようにする(大ホールでやっているもの)口展示ホールはぜひ必要と思うので、大小問わず展示できる設備がほしい
	客席	200~300席口多目的に使える移動式イスの設置口多目的利用。席が収納できたらフラットに利用
	ロビー・ホワイエ	映写機とプロジェクター(調整室)
③展示系機能	展示室	展示系機能 多目的ホールとし、仕切りが目的に合わせて移動出来るようにしていただきたい口壁にクギ打ち。又は長ピンで展示できるように口壁につるす方式と併用口パネル搬入、組み立てによる展示は止める口労力及びパネルの老朽化口展示機能モデル 松江市の県立美術館のギャラリー、タウンプラザしまね(市町村会館)口市民に貸出できる会議室や展示室
④創造支援系機能	練習室	防音機能のある練習室
	会議室	映像編集のための機材と部屋口大ホール小ホール関連の練習のできる部屋を2~3室
⑤交流系機能	オープンロビー	市民活動を紹介できるコーナー口通路も展示コーナーとして利用できるように口市内で活動するボランティア団体の紹介、支援のスペース(ボランティアセンター)口市内で活動している団体(ボランティアも含め)の紹介コーナーや事務コーナー口ボランティア団体だけでなく各種教室等の紹介コーナー(文化も)口オープンロビーを広くとってほしい。人が集まりやすく口オープンロビーは広くとってほしい口玄関を入ると広いふさぎぬけ(光をたくさん入れる)
	トイレ	トイレの設置場所の数は多い方がいいと思います(子供用も作って下さい)口障がい者用トイレは必ず各階にほしい(小さい子どもさんのためにも)口和と洋のバリエーション 子ども用
	託児室	キッズルーム(素足で遊べる場所)口プレイルーム。保育士付だとさらにいい口おやこ室 子供がさわいでも気にならない口外部が見える。こどもを外で遊ばせて、親は室内でゆっくりみれる
	レストラン	カフェに絵本や読みやすい本を置き、だれでも気軽にくつろげるように!口施設利用者だけでなく立ち寄れるレストラン。カフェ口簡単な調理ができる調理室(親子や小団体で使えるように)、低い調理台
	その他	コンビニもあるといい
⑥管理系機能	駐車場	車イス用駐車スペースは10台くらい(屋根付き)。バギーでも入れるように。(もっと多くてもよい)口駐車場と施設の道路横断は地下道をつくるか口雨の日でも車から出やすいように屋根のある駐車場や通路口駐車スペース(車いす使用者用)
	その他	ハンディキャップのある方への配慮ある設備口ころもでケガをしにくい廊下口スロープ(歩きやすいために)
建物・外構・外回り	建物	外観は田園の中なので自然をテーマにシンプルな外観口外観 周辺の自然との調和口外観 文化施設とわかるデザイン
	環境	戸外にゆとりできるスペース(樹木、芝生、池、ベンチ等)口環境にやさしいエネルギー活用設置
	屋外	大きい大きい(サッカーができるくらいの広場)口安来市内で一番大きくて広い遊び場(りんせつ)口屋根付エントランスホール。バス、自動車の乗り降りや雨
	その他	コンビニもあるといい!

☆☆ひとことアンケートの一部をご紹介します☆☆

大ホール、小ホールの役割を分けることは大切だと思います。市民会館は、文化的役割を担うことが必要です。「利用できる人」について考えることができてよかったです。/いろんな立場の人達と話し合えて、いろんな意見を聴くことができて良かったです。学生さんがおられたら、もっと意見の幅が広がったと思うので少し残念でした。市民会館に対する思いが熱かったですねえ!

お天気がよくない中で開催された 2 回目の今回、前回は引き続き、様々な立場の皆さんから多くの積極的なご意見が出されました。今回の検討をふまえて、今回は運営について検討していきます。皆さんでワークショップを盛り上げていきましょう!

次回以降の開催予定

第3回：9月23日(月曜日・祝日)

午後1時30分~安来市中央交流センター 講義室
「市民会館で行なわれる活動や
運営イメージを考えよう！」



ワークショップがわら版

《作成・発行》
安来市市民生活部
地域振興課
& 空間創造研究所
平成 25 年 9 月 27 日

秋晴れの9月23日(月・祝)、中央交流センター講義室にて、「第3回安来市民会館市民ワークショップ」が開催されました。

今回は市民参加者17名(女性9名、男性8名)、市の事務局スタッフ4名、その他の事務局スタッフ2名、合計23名の参加者がありました。この日は2つのグループに分かれ、自己紹介の後に「市民会館で行われる活動や運営イメージを考えよう!」をテーマに、グループワークを行いました。参加された皆さんのさまざまなご経験や立場から、市民会館がより多くの方に利用されやすい施設になるようにと、積極的な質問・意見が数多く出されました。

「ワークショップって何でしょう?」

- ① 初めての人でも意見を出しやすい工夫をしてあること
 - ② ちょっとした作業やゲームを通して楽しく語り合えること
 - ③ 相手を言い負かすのではなく、いっしょにつくっていく「合意形成」に重点がおかれていること
- みなさん一人ひとりの思いを今後の検討に活かしていくための取り組みです。これからも機会がありましたらぜひご参加ください。



第3回 「市民会館で行われる活動や運営イメージを考えよう!」

2つのグループに分かれ、前回までのワークショップで話し合った「新しい市民会館でやりたいこと」や「施設機能」を振り返り、施設をどのように運営していくのか、[開館時間・休館日の設定・利用申込方法・優先使用・利用区分の設定・利用料金設定・その他]の項目について検討しました。ふせんに整理をした後は班ごとに意見交換をして他の人の意見を聞き、最後に発表しました。



1 班

☆発表のPoint☆



開館時間は9時から22時。準備や片付けのため、延長を認めてほしい/休館日はないほうがよい。年末年始、または月2回は休み、メンテナンスはしてほしい/申込は13ヶ月前に予約/優先利用は基準を設ける。芸術文化団体は早めの予約など。学生やボランティア団体は料金を安く。全額免除はしない。営利利用の業者は利用料をいただきたい/展示の連続使用は6日間は認める/諸室の規模によって3区分、1時間ごとに決める/地域拠点ブース/遅割引制度(遅いほうが安くなる)/照明音響のサポートがあったらいい/場所を貸すだけでなく、窓口で一通りサポートする/利用促進するようなことをサポート。例えば、パーティ、結婚式などを月に一回開催して人を集めると活性化につながるのではないか/いろんな団体のチラシを置く棚をつくって、月に200円で貸し出す/利用率をいかにあげるか。今までの市民会館のようではなく、民間の経営感覚を。館長を公募に/当初立てた計画よりも負担金が減っていくように3ヵ年計画を作ってフォローしていく/営業努力。市民会館が空いているなら、売り込んでいく。使わなかったら消耗していく/運営する組織にしっかりした人を配置する/人がたくさん出入りする市民会館になればいい。



2 班

☆発表のPoint☆



市民皆が自分たちの施設だと真剣に考えるには運営委員会が必要。市民代表の運営委員会を設置して合意形成を/開館時間は基本的に9時から22時。早朝利用は必要/星空観察などの宿泊に対応できるとおもしろい/休館日はないほうがよい、年末年始は休み、点検日や一斉清掃は維持管理上必要/清掃は市民ボランティアの力で/利用申込は窓口で顔と顔がみえる関係が基本。メールや電話、FAXの柔軟性も/予約期間は1年前。仮予約の締切設定を/優先使用は先着順。行政関係や子供達、市民活動に対しては優先的に/団体登録をする優先的な利用制度。ただし、既得権になってしまうのはどうか/利用区分は目的に応じて3区分制や短時間制に区切る。ステージのみ、1階席のみ、ロビーのみの利用なども/屋外広場は許可制にして利用料金なしで使用できたらいい/利用料金は市民は原則無料。営利目的は料金をとる/ボランティア団体割引や学割制度/プリンター、パソコンのネット環境の整備。自動販売機にネット環境がセットされている業者があり、業者とリンクすることでいい環境が作れる可能性も/市内の複数の施設をコーディネートしてくれる、あつせんコーディネーターがいると他の施設ももっと使える/指定管理で自主運営がいい/自分達が使って自分達にかえてくるような市民会館に/税金を使ってもいい、そうみんなが思えるような市民会館の運営を。



皆さまのご意見(ワークシートのふせん内容)を全て掲載します

※ご意見は基本的にワークシートのとおり掲載していますが、適宜誤字・脱字の修正を行っています。

1 班		開館時間・延長時間	周辺の類似施設と同じ開館時間9時～22時/9時～22時。ただし準備、後片付けの時間の余裕を認める/開館時間9時～22時。前後30分の延長を可能にしてほしい/開館時間9時～22時。延長利用30分/用意するのでAM8時30分～11時。片付け時間も必要なので/開館時間9時～24時。前後延長あり。音楽の練習をしたい(バンド)
休館日の設定		休館日はない方がいい/休館日について現状年末年始12月29日～1月3日で良い/年末年始のみ or 無し/休館日はあっていいと思う 月2日程度/休館日週1回/年末年始/設備メンテナンスの休館日に必要 窓口は開けておいて	
利用申込方法	申し込み受付時間	開館時間内ならOKとする(職員勤務体制によるが)□申し込み受付時間8時30分～19時(現状と同じ)	
	申し込み方法	分庁舎、駅(窓口)などで広く申込が可能(平日/土日)。直接の申し込みが基本。ネットで予約確認ができる	
	利用者の決定方法	利用者の決定方法。先着順とする□協議がまとまらない場合は先着で! □①優先基準を設ける②協議③抽選	
	申し込み時期	利用申込方法は12ヶ月前/利用申込は1年前から。かさなった場合は抽選。□年間予定計画を立てる都合上、1年前からでもよい。□13ヶ月前/予約13ヶ月前から□芸術・文化で利用する場合は早めから申し込み可能に	
優先利用	連続使用の上限	連続使用について期間の設定をする 3日間、7日間、14日間□展示機能は連続6日まで	
	特定団体の優先利用	事前申請により1年前の予約にも対応できる□申込を優先にして、平等にしてほしい□優先使用は年1回に止めてほしい(一団体)	
利用区分の設定		施設規模による。大ホール3区分、各室1時間毎□大小ホール以外は1時間毎の区分がよいのでは□利用区分は準備が終了まで1時間単位でもよい□利用区分は細かく。ステージのみとか、ロビーのみとか	
利用料金の設定	利用料金	市民と市民以外は区分する□会場の利用料が不明なのですが、市民対応と市外対応が必要□営利事業は高く設定□営利、非営利で区分する□市外の団体も安来市民が参加する行事は安くする	
	減免・割引制度	学生には料金を安く□減免は必要だが、全額免除は無いほうがよい□学校、ボランティア団体、学生等減免してほしい□地域拠点ブースの利用。機器利用は(印刷機、コピー機など)、実費負担。□バーゲン割引!	
その他	サポート	照明・音響などのサポートが必要(※有償で!)□問い合わせ窓口を受け持つサポートが必要	
	運営	館長は公募による選考□民間経営感覚を取り入れた経営□新しい施設の運営が開始してからも運営に関するこの様なワークショップを継続し、市民の意見を取り入れやすくする□稼働率向上3ヵ年計画策定フォロー□3ヵ年収支計画策定フォロー□いかに利用率を上げるか!?	
	その他	利用を促進するようなイベント、企画を実施してくれる方を募集し、(パーティ、結婚式など)公に公開してもよい□特別施設を利用すれば、音響照明等の費用負担があるので利用料金の検討□チラシを200～300円/月で利用出来る	

2 班		開館時間・延長時間	9時～22時。但し、準備の時間を考慮してほしい□開館時間9時～22時。延長は原則認めない。□イベント等開始を9時からとする準備はそれ以前となるので早めに施設を開ける□9時～22時。基本□9時～22時。(早朝利用もできるように7時くらい)□時間は基本9時～22時で良い。でも早朝や夜間(宿泊)等特別な対応が出来る様な組織□開館時間は9時からでも練習室は8時から利用出来る様にしてほしい□バンド練習等の利用を考えると夜10時くらいまで利用できる部屋があれば良い□延長は認めてほしい
休館日の設定		休館日従来通り□基本:年末年始(12月29日～1月5日)。点検日とか一斉清掃とかは休み。□月2回は休日があり、その休日にしか出来ない出来事があるならそれも考えたい。特になければ年末年始だけで良い□休館日はない方がよい。年末年始は休んでもよい□年末年始は(12月29日～1月3日)休館日に。□年末年始のみ12月29日～1月3日(成人式あり?)	
利用申込方法	申し込み受付時間	9時～20時。インターネットでの申込み可。□申し込み受付時間は9時～17時	
	申し込み方法	申請書をダウンロードでメール添付は絶対必要□申請者はホームページからダウンロードできるようにする□インターネットの申込受付(わざわざ出向かなくてもできるメール)□申し込みは、直接であったり、FAXであったり、インターネットで仮おさえが出来よう考えられないか□インターネット予約等普段昼間予約に行けない人のためのシステムがあれば良いが。	
	利用者の決定方法	利用者の決定方法は先着□利用決定は先着順で。□利用は基本先着順□12ヶ月前からファックス、TEL、直接、インターネット等どんな方法でもよい。先着順□利用者決定について練習会場等は、○日～○日の間に○日間、と言った予約、抽選を考えると□基本的には市民活動を優先し、その内でも抽選方式を考えてほしい	
優先使用	申し込み時期	申込は半年前から予約できる□申し込み時期は6ヶ月でも12ヶ月より中間の10ヶ月では。理由は特になし□仮予約はあり。正式申込を2ヶ月前完了□ホール、会議室、練習室によって申し込み期間を変える□正式申込の期限は決めない□他の人が予約できない	
	優先使用	教育委員会や市の後援は内容により優先□優先利用はあってほしい。でも、公一学一ボランティア一般。でも多すぎるかも□登録団体は、年会費を払って、優先予約できるようにしたりする□大ホールを予約した場合は全館予約可能にする。(安来全国優勝大会時の様に)□会館の登録制にして、団体は割引する□会館友の会をつくる□定期的に利用する団体等は登録をする事により優先的に利用できるようにする。□ホール、ヘヤの使用をリンクで考えて優先させる	
利用区分の設定		大ホールホールと練習室や会議室の利用区分は分けしてほしい□利用区分についても、準備、片付けの時間も含めて設定してほしい□利用区分は多い方がよい。時間も短い間で区分してほしいが、むしろ直状態が起きて、一部利用のためイベントが出来ない事があるかも□ホール(大小)3区分。会議室、練習室は時間単位□ホールの利用区分は3区分□ホール以外の利用区分は1時間区分□大ホール(ステージ)1階のみ/全体)の3段階□屋外に広場ができるとして、その利用のみでもできるように(フリーマーケットや○○市)。□ロビーや広場は誰でも使えるように無料に。	
利用料金設定	利用料金	利用料金の設定。市民は原則無料。営利は有料。□主催者が安来市民であれば、市民料金。あとは一般料金設定□市民利用と市外利用、商業利用と料金設定を変える□やはり市民利用については低料金で使用してもらいたい。特に小中高生等	
	減免・割引制度	学生、ボランティア団体等には減免を考慮してほしい。但し、事前登録設定の必要はあるかも□練習室は学割があった方がよい□幼、保、学校の権利や教育的要素があるイベントは割引□文化団体、市民活動団体が利用する時の割引制度(登録制)□教育委員会や市の後援企画には割引制度□利用料金は割引できるという。(ボランティアネットワークとか)□定期的利用する団体には登録団体割引や優先的に利用できる□定期的利用する団体等は登録をする事により優先的に利用できるようにする。□連続2日以上の場合、割引が団体および友の会の様な会費制を行い、減免措置、チケットの優先販売等のメリットを与える□ボランティア団体は会議室の利用料をディスカウントしてもらえ	
共通エリアの無料利用		ヘヤやステージの利用以外は、申請だけでOKにする(無料)。例:作品展示、PRIMA□許可があればロビー利用は無料で□中高生が学校帰りに利用できたり、無料で利用できるスペースがあれば。	
その他		スポンサーをつかってチラシの裏に刷って広告収入を得る。→その分、利用料ディスカウント□利用料金の支払いは、市民会館で受け付ける。又は、もよりの金融機関に振込こともできる□特殊備品の使用料は必要	
その他	セットプラン	料金体系が複雑になると利用しづらいのでセット料金は良いアイデアであると思う□利用設備プランを何パターンかにつけて、基本料金を設定(オプションは追加料金)	
	運営	外部運営委員会の設置! □会場あつせんコーディネーターを置く□指定管理制(運営)の導入□設備(音響、照明)で持ち込みでできる場合は認めてほしい□税金を使ってもいいと思える位の市民会館運営をしましょう!!	
その他		営利目的としてもボランティア団体が運営資金を得るためのフリーマーケットと、一般の商業販売とは区分してほしい。但し、ボランティア団体として認定されるためには、ボランティア団体ネットワーク等に加えてもう一口オーブンスペースに共有設備としてプリンター、PCネット環境(全館Wi-Fiは常設)、FaceBookのページ作成は必須	

3回目の今回は施設運営のルールづくりを考えていきました。参加された方からは「難しかった」という感想もいただきましたが、新しい市民会館にたくさんの人が集えるようにと、多くの意見が2つの班から出されました。今回でワークショップは最後となりましたが、これまでいただいた皆さんからのご意見は、基本計画策定の参考にさせていただきます。現在、設計者の選定も行われており、建設に向けて着々と進んでいます。引き続き見守っていただきたいと思います。多くの方の積極的なご参加、ありがとうございました。

